

ユネスコ国際光年記念 精密工学会・国際シンポジウム

UNESCO International Year of Light Memorial



INTERNATIONAL
YEAR OF LIGHT
2015

The Japan Society for Precision Engineering(JSPE) International Symposium

日 時 平成 27 年 3 月 16 日(月) 13 時 00 分 ~ 20 時 00 分

会 場 東洋大学 白山キャンパス 1 号館 2 階 1202 室 (場所詳細は学会ホームページをご覧ください)

主 催 公益社団法人精密工学会 メカノフォトニクス専門委員会・知的ナノ計測専門委員会

シンポジウム Chair 新井 泰彦(関西大学)

Co-Chair 高谷 裕浩(大阪大学)

Secretary 大谷 幸利(宇都宮大学)

言 語 英 語

参加費 《講演会》 一般 5,000 円 学生 2,000 円 《懇親会》 一般 3,000 円 学生 2,000 円

問合先 大谷 幸利 (宇都宮大学, E-mail: otani@cc.utsunomiya-u.ac.jp)

参加申込方法 次ページの参加申込フォームに記入のうえ, 2 月 27 日(金)までに, 記載の申込み先まで電子メールまたは FAX でお申込みください。

2015 年は, 国際光年 (International Year of Light, IYL2015) にあたります。この IYL2015 は, 国連 (A/RES/68/221) で採択された世界イニシアチブであり, 光科学技術が, エネルギー, 教育, 農業, コミュニケーション, 健康などの世界的な課題への解決をもたらし, 社会の持続可能な発展の促進に重要な役割を果たすことへの認識を高めることを目的としています。このたび精密工学会メカノフォトニクス専門委員会と知的ナノ計測専門委員会では, 国際光年の記念シンポジウムを企画しました。このシンポジウムでは世界の光科学と光工学のリーダーをご招待して, 精密工学の視点から最新の光研究開発動向と将来について議論します。企業の研究・開発者, 大学や研究機関の開発者から学生まで多くの皆様のご参加をお待ちしています。

プログラム

時間	講演題目	講師
13:00~13:15	イントロダクトリートーク	新井 泰彦 (関西大学)
13:15~14:00	講演 1 (45 分) A Career in Optics Can Be Extremely Exciting	James C. Wyant (アリゾナ大学, 元アメリカ光学学会会長)
14:00~14:45	講演 2 (45 分) Holographic Mass-Data Storage, Challenge Again	谷田貝 豊彦(宇都宮大学オプティクス教育研究センター, SPIE 会長)
14:45~15:30	講演 3 (45 分) R & D History of Blue LEDs (青色 LED : 研究開発の歴史)	太田 光一 (豊田合成株式会社)
15:30~15:45	コーヒープレーク	
15:45~16:30	講演 4 (45 分) In-Situ Interferometric Metrology with Optical Comb (光コムによる現場干渉計測)	松本 弘一 (東京大学大学院)
16:30~17:15	講演 5 (45 分) Polarization Aberration and the Berry Phase (偏光収差とベリー位相)	Russell Chipman (アリゾナ大学)
17:15~17:30	クロージングリマークス	高谷 裕浩 (大阪大学)
18:00~20:00	懇 親 会 (会場 8 号館 地下 1 階 食堂ホール)	

※プログラムは都合により変更になる場合がございます。何卒ご了承の程お願い申し上げます。